

2014国民平和大道行進NEWS

2014年7月31日(木) 最終号

発行：しまね労連 事務局 0852-31-3396

平和行進へのご協力ありがとうございました!

核兵器がなくなる日まで、この運動をみんなで続けよう!



【赤名町内行進】

通し行進者・久永叔さんから

7月20日に島根に入ってから10日間、本当に歩けるかどうかわからない中、みなさんに背中を押してもらってここまで歩いてこられました。島根に来て有意義なことがありました。昨日は、永井隆(医学博士)記念館に行きまして、島根が生誕の地であると初めて知ることができました。次回長崎に行くときには島根の行進を思い出したいと思います。

それから島根には島根原発があります。核兵器と原発は人類と絶対共存できません。私は心に刻んでいます。子供たち、孫たちに決してこの二つを残さないという思いです。2か月近くみなさんと歩いてきましたが、一步一步くことによって、この思いを実現するために、皆さんと共に、後退することなく、一歩ずつ進む核兵器廃絶実現に向けて皆さんと手を組んでいきたいと思ひます。

島根の皆さんありがとうございました。



【飯南町からペナントと募金】



【頓原町内行進】

7月30日は、頓原、来島、赤名町内を行進し、広島県に引き継ぎました。

6月5日、富山を出発した日本海コースの平和行進は、7月20日に島根県に入り、10日間県内を行進しました。今年も、訪れた地域では、「核兵器をなくそう」「原発はやめよう」など、多くの住民の皆さんと対話ができました。行進でも、例年に増して、暖かい声援を受けました。「核兵器廃絶」の世論の広がりを強く感じた行進となりました。

平和行進は今年で56回目です。その積み重ねが、確実に核兵器廃絶の流れをつくっています。核兵器がなくなる日まで、この運動をみんなで続けましょう。

忙しい中、今年も多くの労働組合の仲間に参加していただき、ありがとうございました。

県内平和行進の結果

- 参加者延人数 526人
- 署名合計 728筆
- 募金合計 72,917円



【広島への引き継ぎ式】

